



2015年7月9日

各 位

会社名 ゼリア新薬工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊部 充弘
(コード番号 4559 東証第一部)
問合せ先 広報部長 菅原 真也
電話 03-3661-1039

スイス子会社 Tillotts Pharma による AstraZeneca からの 「Entocort®」の権利取得の契約締結に関するお知らせ

当社の100%子会社である Tillotts Pharma AG（以下「ティロツツ・ファーマ」）は、2015年7月8日（現地時間）開催の同社取締役会において、AstraZeneca（以下「アストラゼネカ」）が販売している炎症性腸疾患（IBD）治療剤「Entocort®」（一般名：ブデソニド）の米国を除く全世界における権利を取得することを決議し、同日付でその契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 取得の理由

潰瘍性大腸炎（UC）及びクローン病（CD）を含むIBDは世界中に約500万人の患者が存在すると推定されている疾患です。

ティロツツ・ファーマは、消化器領域に特化したスペシャリティファーマで、主要製品であるメサラジン（メサラジン）を有効成分とするIBD治療薬「Asacol®（アサコール®）」を世界およそ50カ国で販売しております。「Asacol®（アサコール®）」は1984年にスイスで上市され、現在では多くの国でIBD、主にUCの第1選択薬として用いられております。

一方、今回取得する「Entocort®」は、CDを適応として40カ国以上で承認され、さらに一部の市場ではUCの適応でも承認されている局所作用性のステロイド剤で、IBDの中で主にCD治療剤として市場が確立されている製品です。

米国を除く全世界40カ国以上で販売されている「Entocort®」の権利を取得することにより、ティロツツ・ファーマはIBD治療において「Asacol®（アサコール®）」を補完することが可能となり、両製品のシナジーを発揮して消化器領域での一層のプレゼンスを示すことができるとともに、今後「Entocort®」の販売地域の拡大を通して、欧州を中心としたティロツツ・ファーマの事業基盤の強化ならびに当社グループの一層の発展に寄与するものと期待しております。

なお、日本においては現在、アストラゼネカの日本法人がCDを適応症として製造販売承認申請の準備を進めております。承認後は当社が販売する予定であり、現在、UC治療剤として販売している「アサコール®」と合わせて国内におけるIBDの治療に一層貢献することができるものと考えております。

2. 取得額

215 百万米ドル (約 265 億円)

3. アストラゼネカの概要

- (1) 所在地 : 2 Kingdom Street, London W2 6BD, UK
- (2) 代表者 : Pascal Soriot (CEO)
- (3) 事業内容 : 医薬品の研究開発および製造・販売
- (4) 資本金 : 316 百万米ドル (約 390 億円)
- (5) 当社と当該会社との関係 : 記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

4. ティロツツ・ファーマの概要

- (1) 所在地 : Baslerstrasse 15, CH-4310, Rheinfelden, Switzerland
- (2) 代表者 : Thomas A. Tóth von Kiskér (CEO)
- (3) 事業内容 : 医薬品の研究開発および製造・販売
- (4) 資本金 : 1,644,730 スイスフラン (約 2.2 億円)

5. 今後の見通し

本件による連結業績への影響につきましては、現在精査中です。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上

注 : 2015 年 6 月 8 日から 7 月 7 日までの為替レートの平均値から、1 米ドルは 123.40 円、1 スイスフランは 132.31 円で換算しております。